

重層的支援体制整備事業について

R7：準備期間
R8：完全移行

地域住民が抱える課題が複雑化・複合化

各相談窓口で生活課題を包括的に受け止めて連携して支援【断らない窓口】

8050世帯
ダブルケア
ヤングケアラー
ひきこもり...

1 庁内各窓口

どんな相談も受け止め、
各窓口が支援でつながる

つなぐ

関係窓口へ

高齢者・子ども・障がい・生活困窮等

連携

課題の洗い出し
必要な支援サービスへ

さらに

特に複雑化・複合化した課題

2 福祉保健センター

R7.8～ 重層的支援体制整備事業による新しい取組（社協委託）

多機関協働

3

重層的支援会議等
重層のケース会議

・支援の方向性の決定・役割分担
・各関係機関が集まり協議

4

専任のケースワーカーが対応

アウトリーチ等を通じた継続的支援

訪問・相談
(継続的な働きかけ)

対象者との
信頼関係の構築

支援サービス
等につなぐ

- ・介護サービス
- ・障害サービス
- ・医療機関の受診
- ・生活保護
- ・こころの相談等

地域への参加支援

地域資源との
マッチング

- ・地域のサロン
- ・既存の福祉サービス
- ・ボランティア活動の場等の活用
それぞれの属性等にあった地域との
つながりの回復に向けて取り組む

地域の居場所・
活動等への参加

重層の新規取組へ移行